

連絡先 国民民主党上尾市議団 (まちだ皇介事務所)
 〒362-0015 上尾市緑丘 3-6-32
 TEL/FAX. 048-793-4811



8月29日から9月19日の日程で9月定例会が開会され、平成30年度一般会計補正予算案をはじめ、市長・副市長の給与等に関する条例の改正案、平成31年6月オープン予定の戸崎公園パークゴルフ場の利用料金等を規定する条例案など21議案が提出されています。

今定例会においても、各議員、委員会審議や一般質問を通じて、積極的な提言を行ってまいります。

国民民主党上尾市議団代表 **まちだ皇介**

1979年7月生まれ(39歳)。桶川西中学校、蕨高校、日本大学商学部卒業後、TV番組制作会社、代議士事務所スタッフ勤務を経て、2007年に上尾市議会議員に当選(現在3期目)。上尾市議会副議長。国民民主党埼玉県連副幹事長。

✎ 市長・議員などが逮捕された場合の給料差し止め規定を改正

現行制度

市長・副市長	給料	一時差し止め なし
	期末手当	一時差し止め 離職が条件
議員	給料	一時差し止め なし
	期末手当	一時差し止め なし

今後の制度

給料	逮捕・勾留期間は 日割で一時差し止め
期末手当	逮捕・勾留期間は 全額一時差し止め



※期末手当については算定期間中に逮捕・勾留期間がある場合に適用

昨年市長と議長の逮捕という事件が起きて以降、議会内で私たちの所属する会派が提言してきた給料等の差し止め規定を加える条例案が提出されました。

これにより、市の執行部の給料での規定を改正し、逮捕・勾留期間は日割りで一時差し止めをすることができるようになります。さらに、期末手当については全額差し止めとなります。議員の報酬についても同様の条例案の提出が予定されています。特に市の執行部の給料差し止めは県内市町村では初であり、全国的にも珍しいものですが、前代未聞の事件を起こした上尾市では当然だと考えています。

所属議員



池野こうじ



浦和三郎



えびはら直矢



畠山市長に平成31年度政策要望を提出

市が抱える課題について解決策を提示

8月29日、上尾市議会の会派である上尾政策フォーラムとして、平成31年度の予算編成に対する政策要望を提出しました。10個の柱で100の政策をまとめた今回の政策要望は、単なる要望にとどまらず、今上尾市が抱える課題について解決策を提示したものです。

今後は、この政策要望に基づいて一般質問を行うとともに、政策の進捗を会派として評価していきます。この評価は市民の皆さんにも広く知っていただけるよう、適宜ご報告してまいります。



政策要望の主な内容

子育て支援の着実な実施



- ・こども医療費助成の18歳までの拡大
- ・紙オムツの保護者持ち帰りをやめ、保育所での処理に変更
- ・ロタウイルスの予防接種への補助の創設

子どもを大切にした市政の推進



- ・小中学校の特別教室や体育館への空調設備の設置
- ・生活困窮世帯への学習支援事業の小学生への拡大
- ・子ども食堂活動への支援

シニア世代が安心できる社会システム



- ・医師に対する支援による在宅医療の推進
- ・いきがい就労制度の創設
- ・予防医療の強化とみ病への取り組み
- ・認知症などによる徘徊への対応

透明で市民に開かれた市政の推進



- ・市民によるチェックが可能な透明性の高い市政のシステムづくり
- ・政策立案能力を強化する仕組みづくり
- ・図書館本館・分館のあるべき方向性と基本構想の早期策定

市民が活躍できるまちづくり



- ・地域課題の解決にNPOへの事業委託の推進
- ・代替地のない地域の交流の場の買取も含めた確保等の検討
- ・JR上尾駅への高崎線通勤快速列車の停車

埼玉県・近隣自治体との連携強化



- ・伊奈町との広域行政の一層の推進
- ・第二産業道路の建設促進と路線延伸
- ・埼玉県に対して屋内50メートルプールの上尾市への設置要請

活

動

報

告

埼玉県志木市を視察 8月8日

テーマ 成年後見制度推進条例、成年後見センター

全国ではじめて成年後見制度の利用促進のための条例を制定した志木市を視察しました。

志木市では市長のリーダーシップのもと後見制度の活用による市民の権利擁護を重要課題と位置づけて取り組みを進めてきました。

市民後見人が既に30名程度バンクに登録し、現在も養成講座で学ぶ市民がいるなど、市民の関心も高まっていると感じました。

